



感謝

校訓

かしこく たくましく うつくしく

令和3年12月24日 第11号 文責 梶原 圭一



自分を大切にし、友達を大切にすると人権旬間の取組

世界人権宣言が採択された12月10日は、国連において「世界人権デー」と定められており、国内においては12月4日から12月10日までの一週間を人権週間とし、各種の啓発活動が行われています。

本校では、12月6日から12月17日までの2週間を校内人権旬間と位置付け、人権学習や教育相談を実施したり、「熊本県人権子ども集会」をオンラインで全学年が視聴したりしました。あらゆる差別なくし、人権が共存する人権尊重社会の実現に向けて取り組んでいる県内の小・中・高等学校の仲間の実践や考え方から多くのことを学びました。また、人権に関する標語やありがとうメッセージを作成したりすることを通して、子どもたちの人権意識や人権感覚を高め、「差別をしない・負けない・許さない」態度を身に付けさせることに取り組んできました。

12月14日に行った人権集会では、各学級で1学期に話し合った「なかよし宣言」の振り返りが発表されました。学級全員が意識して取り組めたことや、もっと楽しい坂瀬川小にするために取り組んでいきたいことなど、日頃の自分たちの言動を見つめた内容が多数出されました。

その後、縦割り班ごとに分かれ、「ニコニコふれあいゲーム」という異学年による交流活動を行いました。児童会が計画する昼休みの対抗戦や掃除で共に活動する縦割り班のメンバー同士で、優しく声をかけてもらったことや教えてくれたこと、手伝ってくれたことなど、友達のよいところを出し合っていました。その時の子どもたちの表情を見ていましたが、どの子からも笑顔が溢れていました。

私から子どもたちに話をする時間もありました。今回は、本年度の熊本県人権子ども集会子ども実行委員が作成したメッセージから、本校の子どもたちにも大切にしてほしい言葉を用いて話をしました。



【熊本県人権子ども集会の視聴】



【なかよし宣言の振り返り】



【ニコニコふれあいゲームの様子】



【ニコニコふれあいゲームの様子】

部落差別をはじめあらゆる差別なくす
熊本県人権子ども集会メッセージより

いじめや差別は
どんな理由があろうと
許されることではない

部落差別をはじめあらゆる差別なくす
熊本県人権子ども集会メッセージより

差別やいじめをなくすために
一人一人がすべきことは
何でしょう？

部落差別をはじめあらゆる差別なくす
熊本県人権子ども集会メッセージより

「仲間を愛し、
自分を愛する」

一人一人の児童生徒がその発達段階に応じ、人権の意義・内容や重要性について理解し、『自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること』ができるようになり、それが様々な場面や状況下での具体的な態度や行動に現れるとともに、人権が尊重される社会づくりに向けた行動につながるようにすることが、人権教育の目標であります。「仲間を愛し、自分を愛する」心を大切に、自分から行動できる坂っ子であってほしいという願いを込めて話をしました。

「ありがとうメッセージ」の木は、校内に3つ掲示してありますが、どの木もたくさん「ありがとう」で埋め尽くされて、友達への感謝の気持ちが綴られています。

今後も人権教育を本校の学校経営の基盤とし、一人一人の子どもの人権が保障される学級・学校づくりに努めていきます。



【「ありがとうメッセージ」の木】

2学期もお世話になりました!

本日で81日間の2学期が終了します。2学期も保護者並びに地域の方々のご支援、ご協力に対し、深く感謝申し上げます。57人の児童全員が元気に2学期を過ごせたことを、職員一同喜んでいるところです。

12月7日(火)に行いました授業参観・学級懇談会には、平日にも関わらず、多くの保護者の皆さまに子どもたちの学習の様子を見ていただきました。教科や学習形態等は様々でしたが、集中して課題に取り組む子どもたちの姿をご覧いただけたのではないかと考えております。

学級懇談会では、2学期の子どもたちの成長の様子を、写真や映像などを取り入れて説明している学年もありました。また、3学期に向けて、学校と家庭が連携して取り組んでいきたいことについてもお話しさせていただきました。学級懇談会の際にいただいたご意見を大切にしながら、3学期の教育活動を進めていきたいと思っております。来年もよろしくお願いいたします。



「ダメ、ゼッタイ!」薬物乱用防止教室

12月13日(月)に5・6年生を対象に、薬物乱用防止教室を行いました。薬剤師の先生を講師としてお迎えし実施しましたが、子どもたちに分かりやすく、様々な薬物やたばこ、酒類への依存の恐ろしさや「大切な自分を守るための5つのポイント」について説明されました。身近にある薬に対して正しい理解をもつことも重要ですが、「自分を大切にしてくれる家族のことを考える」という言葉が心に残りました。

薬物だけでなく、これから子どもたちは様々な誘惑に出会うでしょう。その際に、今回の教室で考えたことを思い出し、『わ』・・・「わたし(の命)を大切にすること」を判断基準に行動できるよう成長してほしいと願っています。



ふるさとのやさしさに感謝

1・2年生は、地域の方々のご協力を得ながら、学校園に様々な野菜を育ててきました。朝から水をかけにいたり、みんなで草取りをしたりしながら、収穫の時に心待ちに活動していました。

地域の方が土作りを手伝っていただき、今年も大きなサツマイモや大根がたくさん収穫できました。子どもたちは、最高の笑顔で収穫したものを見せてくれました。自分たちで収穫したサツマイモや大根、ブロッコリー、白菜などは、一人一人が用意した袋に入れ、大事そうに持ち帰る姿がありました。家で料理してもらい、子どもたちのお腹を満たしてくれたことでしょう。

子どもたちがこのように充実した体験学習ができるのも、本校の教育活動を見守り、支えていただいている地域の方々のご理解とご協力があるからであり、心より感謝しております。これからも「ふるさとに感謝し、ふるさとに学ぶ」学習活動を、より一層充実させていきたいと思っております。



<今後の主な予定>

1月 7日(金)	第3学期始業式	2月 3日(木)	新1年生体験入学・保護者説明会
1月13日(木)	地区児童会	2月10日(木)	3学期人権集会
1月24日~28日	給食記念週間	2月24日(木)	第2回児童総会
1月27日(木)	苓北中学校体験入学	2月25日(金)	授業参観・PTA総会・学級懇談会